

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和4年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
名張市	名張市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成19年3月19日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習 (4)地域の活性化 (5)快適環境の創造 (6)その他必要な事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 8名 ・ふるさと講座 ⇒「天正伊賀の乱と伊賀惣国一揆」受講者73名 ⇒「伊勢神宮と大神神社・長谷寺—初瀬街道が繋いだ縁—」受講者78名 ・CLL活動 ⇒「ばりっ子会議から市政への提言プロジェクト」参加学生6名 ・学生ボランティア ⇒ 4名(教育活動の補助) ・伊賀市・名張市合同企業説明会の参加
伊勢市	伊勢市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成20年7月11日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習の振興 (4)地域の活性化 (5)環境の保全・再生 (6)教育の充実 (7)その他必要な事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ59名 ・伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画調整課) ・伊勢市と皇學館大学との包括連携協定に基づく定期連絡会議 ⇒ 令和5年2月2日 ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩共生学(1年次必修)(伊勢市長) ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学(観光振興課) ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学(市民交流課) ・教育支援ボランティア(教職支援担当/学校教育課) ・子どもの学習支援事業「プラス」(ボランティアルーム/学生支援課) ・図書館ボランティア ⇒ 伊勢図書館にておはなし会の実施(社会教育課) ・CLL活動 ⇒ 「広報いせ」特集記事制作プロジェクト(広報広聴課):参加学生9名 ⇒ 若者の投票率UP!プロジェクト(選挙管理委員会事務局):参加学生5名 ⇒ The Histories of Ise 行政文化資源の利活用(文化振興課):参加学生3名 ・受託事業 ⇒ 外国人短期留学生招聘及び情報発信事業「伊勢と日本スタディプログラム」(観光誘客課) ・行政文化資源の利活用(文化政策課) ・環境学習の連携(環境課) ⇒ 教育学部生物学ゼミによる小学校の出前授業 ⇒ 環境フェアの参画 ・教育学部国語教育学ゼミによる小学校の出前講座(学校教育課) ・学生ボランティア ⇒ 高校生いせミライプロジェクト(市民交流課) ⇒ 絵本読み聞かせ(子育て応援課) ⇒ 教育支援センターの支援(教育研究所) ・その他本学教職員、学生(部活動)の関わり ⇒ ウクライナ人道危機救援金の募金箱設置(学生支援部/観光誘客課) ⇒ いせ人権映画祭のポスター及びチラシの原画の提供(美術部/人権政策課) ⇒ 学生説明会等で学生へ伊勢市のごみ分別マニュアル、伊勢市観光パンフレットの配布(学生支援部/ごみ減量課、観光誘客課) ⇒ 次世代育成事業「伊勢っ子」育て事業でのサポート隊、運営(レクリエーション部、観光振興課) ⇒ クリエイターズ・ワーケーション促進事業参加クリエイターへの対応(観光誘客課) ⇒ ちびっこ超人選手権大会の運営(陸上競技部/スポーツ課) ⇒ インクルーシブスポーツフェスタ(第2回)、ポッチャ交流大会の運営(スポーツ課) ⇒ こども夏まつり、新春まつりのコーナー担当(レクリエーション部/社会教育課) ⇒ ヘルスアドバイザーでの運動講座、ウォーキング大会、ウォーキングコースの検証(健康課)
三重県立博物館	皇學館大学と三重県立博物館との連携に関する覚書	平成24年12月25日	(1)三重県の文化振興における重要なパートナーとして、相互に連携協力する。 (2)双方に連携協力・連携調整の窓口を設置し、連携協力体制を構築する。 (3)双方が有する知的資産と、県内外の関連する歴史・文化資産の保全及び活用方法について協議及び試行を行う。 (4)その他、双方の相互発展に関する事項について協力する。	⇒三重県総合博物館へ
三重県社会福祉協議会	皇學館大学と三重県社会福祉協議会との連携に関する協定書	平成25年2月15日	(1)地域福祉推進活動に関すること (2)地域福祉を担う人材の育成に関すること (3)新たな地域連携のモデル構築に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 4名 ・皇學館大学ボランティアルーム年間報告会出席
明和町	皇學館大学と明和町との包括連携に関する協定書	平成25年3月25日	(1)地域の歴史や文化の振興に関すること。 (2)地域の活性化に関すること。 (3)教育の充実に関すること。 (4)福祉の推進に関すること。 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 2名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(まちづくり戦略課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 I 1名 ・教育支援ボランティア:土曜教室(学生のべ19名) ・その他 ⇒ 斎王まつりにて雅楽部演奏
公益財団法人三重こどもわかもの育成財団	学校法人皇學館 皇學館大学と公益財団法人三重こどもわかもの育成財団との連携に関する協定書	平成25年11月1日	(1)乙における児童・青少年の育成推進活動に関すること (2)甲及び乙における児童・青少年の育成を担う人材の育成に関すること (3)甲における課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材の育成に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・インターンシップ ⇒ 3名 ・講座実施(3回) ⇒ 参加者55名 「えほんすいぞくかん」絵本の読み聞かせ&工作イベント、「音の世界を覗いてみよう」糸電話を作り、音の振動について学ぶ、「はじめてのプログラミング教室」幼児～小学生対象のプログラミング基礎教室 ・学生ボランティア ⇒ 2名 「みえこどもの城アート工作企画補助・遊具遊び見守り等」、「キッズおしごと広場」

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和4年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
三十三銀行 三十三総研	皇學館大学と三重銀行及び三重銀総研との人材育成に関する連携協定書	平成25年11月19日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関する事 (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関する事 (3)地域の活性化・地域産業の振興に関する事 (4)地域連携のモデル構築に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	・産学協働講座の開講 ⇒「グローバル化と地域の経済社会」受講学生77名 ⇒「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ」受講学生97名 ⇒「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅳ」受講学生105名 ・インターンシップセミナー等の開催 参加学生のべ39名 ・学内業界・企業説明会 参加学生136名
百五銀行 百五総合研究所	皇學館大学と百五銀行及び百五経済研究所との連携協定書	平成25年11月21日	1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関する事 (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関する事 (3)地域の活性化・地域産業の振興に関する事 (4)地域連携のモデル構築に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	・産学協働講座の実施 ⇒「地域再生論」外部有識者を講師として招き授業を実施 ・学内業界企業説明会の実施
三重県農業大学校	皇學館大学と三重県農業大学校との間における教育研究交流に関する協定書	平成25年12月24日	(1)講義、実習及び共同研究等の実施とこれに伴う、学生、教員の交流 (2)大学と大学校が相互に関心を有する分野における人材養成及び人材交流 (3)その他大学と大学校が共に、本協定の目的を達成するために必要と認めた事項	・講師及び教育プログラムの提供 ⇒「作物栽培学講義」受講者:22名 ⇒「作物栽培学実習」受講者:10名 ・講師派遣(2名) ⇒「くらしと経済」受講者25名 ⇒「現代社会と文化」受講者25名
三重県総合博物館	皇學館大学と三重県総合博物館との相互協力協定書	平成26年2月26日	(1)双方の知的資産を活用し、三重に関連する地域資源の探求・保存継承・活用発信を行うこと (2)双方の知的資産、および三重に関連する地域資源を活用し、次世代を育成する活動を行うこと (3)双方が持つ知的資産を、相互に利用しやすくする取組を実施すること (4)他大学や園館、および関連ある団体とも連携を推進していく取組を実施すること (5)その他、両者が必要と認めること	・講師派遣(2名) ⇒「博物館資料保存論」:学芸員による講義と収蔵庫・展示室案内 受講学生26名 ⇒「博物館実習Ⅰ」:展示会の展示準備撤収作業の補助 受講学生24名 ⇒「博物館実習Ⅱ」:刀剣実習 受講学生15名 ・ワークショップ ⇒「家庭科教育学ゼミ」食に関するワークショップ」参加者18名
第三銀行	皇學館大学と第三銀行との地域活性化と人材育成に関する連携協定書	平成26年3月20日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関する事 (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関する事 (3)地域の活性化・地域産業の振興に関する事 (4)地域連携のモデル構築に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	⇒三十三銀行、三十三総研へ
一般財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	協定書	平成26年6月23日	1)人的分野及び教育的分野での連携 2)オリンピック・パラリンピック競技大会に関わる研究分野での連携 3)オリンピック・パラリンピック競技大会の国内PR活動での連携 4)オリンピックムーブメントの推進及びオリンピックレガシーの継承に関する連携	⇒情報共有のみで継続
三重県、伊勢赤十字病院	三重県と伊勢赤十字病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成26年8月25日	(1)外国人看護師候補者の日本語教育に関する事 (2)外国人看護師候補者の乙における就労研修に関する事 (3)外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関する事 (4)外国人看護師候補者受け入れ施設(乙)の研修体制整備に関する事 (5)その他前各号の目的を達成するために必要と認められる事	三重県、医療法人伊勢田中病院へ(担当が県で同じ)
公益財団法人 三重県文化振興事業団	公益財団法人三重県文化振興事業団と学校法人皇學館皇學館大学との生涯学習振興に関する連携協力協定書	平成27年3月5日	(1)三重県の生涯学習振興の支援に関する事 (2)専門性を活かした高度な学習機会の提供に関する事 (3)学校教育活動等における支援に関する事 (4)インターンシップ等就業体験の受け入れに関する事 (5)各種会議等への有識者派遣に関する事 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 1名 ・連携協定事業 ⇒「自然と再エネが共生するまち度会町(6月4日)」受講者61名 ⇒「みえアカデミックセミナー2022」保育施設・学校・家庭における食物アレルギー児支援一子どもの最善の利益目指した支援に向けて」(8月27日)受講者48名 ⇒NIPPONの原点を学ぶ三重の魅力発信セミナー「近代伊勢への旅」受講者41名 ⇒「みえアカデミックセミナー2022移動講座」修験道の思想と修業—大峰奥駈修業の事例から— 受講者51名
三重県教育委員会	皇學館大学と三重県教育委員会との連携協力に関する協定書	平成27年3月20日	(1)大学における教員養成の充実に関する事 (2)相互の教職員の資質能力の向上に関する事 (3)相互の教育活動への支援に関する事 (4)高校教育と大学教育との接続に関する事 (5)学校における体育・スポーツの支援に関する事 (6)社会教育の充実及び文化財の保護に関する事 (7)その他大学と教育委員会が必要と認める事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 25名 ・教育養成の充実 ⇒①教育実習関係講座 学生参加 約110名 ②教員採用選考試験説明会 学生参加 約350名 ③博物館実習 学生参加 約30名 ・教育アシスタント活用事業 ⇒ 121名 ・学生ボランティア ⇒ のべ21名(埋蔵文化財センターイベントのスタッフ) ・その他 ⇒ ①学生の教員研修への参加 のべ55名 ②中学生・高校生ビブリオバトルの共催 ③高等教育機関の専門的な知識や技能を生かす教育プログラム「まな便」への登録(6講座) ④大学の講座「考古学Ⅰ」へ出土資料の貸出
伊勢商工会議所	皇學館大学と伊勢商工会議所との連携協定書	平成27年6月30日	(1)地域産業の振興及び創出による地域の活性化・雇用機会の増大に関する事 (2)甲における地域課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材育成に関する事 (3)起業の促進、起業家の育成に関する事 (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	・CLL活動 ⇒ 「「gift of Ise」プロデュースプロジェクト」:参加学生4名

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和4年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
三重県 医療法人伊勢田中病院	三重県、医療法人田中病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成27年11月9日	(1)外国人看護師候補者の日本語教育に関する事 (2)外国人看護師候補者の乙における就労研修に関する事 (3)外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関する事 (4)外国人看護師候補者受け入れ施設(乙)の研修体制整備に関する事 (5)その他前各号の目的を達成するために必要と認められる事	・EPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援 ⇒ 教育開発センターにて、ベトナム人6名を受け入れ日本語教育支援を実施
鳥羽市	皇學館大学と鳥羽市との包括連携に関する協定書	平成28年1月27日	(1)地域の歴史や文化の振興に関する事 (2)地域の活性化に関する事 (3)教育の充実に関する事 (4)福祉の推進に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ6名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(企画財政課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 I 1名(企画財政課) ・インターンシップ ⇒ 4名(伊勢志摩共生学実習) ・CLL活動 ⇒ 「鳥羽なかまち(仲間)で地域活性化に取り組もう!」:参加学生6名 ・学生ボランティア 学生3名(学習支援、バリアフリー促進)
鈴鹿市	鈴鹿市と皇學館大学との連携協力に関する協定書	平成28年8月10日	(1)学校教育活動・保育活動等における支援に関する事 (2)インターンシップ等就業体験等を通じた人材育成に関する事 (3)学生の就職に関する情報提供 (4)前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要と認められる事	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ2名 ・学校教育活動・保育活動等における支援に関する事 ⇒ 学校等訪問回数33回(18箇所) ⇒ 特別支援教育基礎研修会 参加者41名 ⇒ 研修会3回 ⇒ カウセリング等 ⇒ ほか、助言・指導等
玉城町	皇學館大学と玉城町との包括連携に関する協定書	平成29年5月11日	(1)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (2)地域の活性化に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域人材の育成に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 1名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(総務政策課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 I 1名(総務政策課) ・インターンシップ ⇒ 4名(伊勢志摩共生学実習) ・CLL活動 ⇒ 「TMKミライデザインプロジェクト」:参加学生2名 ・学生ボランティア ⇒ 3名(玉城町・玉城町社会福祉協議会共同開催「むかしあそび体験会」) ・委託事業 ⇒ 玉城町明るい未来づくりに関する調査研究業務
南伊勢町	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	平成30年8月21日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 2名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(まちづくり推進課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 I 1名(まちづくり推進課 政策係) ・CLL活動 ⇒ 「竈方集落(限界集落)デザインプロジェクト」:参加学生4名 ・インターンシップ ⇒ 7名(伊勢志摩共生学実習) ・学生ボランティア ⇒ 7名(漁船慰問文集と遠洋漁業に関する写真のデジタルアーカイブ収集及び学生発表) ・委託事業 ⇒ 地域活性化対策(住民向け活動計画策定)支援業務
伊勢市選挙管理委員会及び三重県選挙管理委員会	選挙啓発の連携協力に関する協定書	令和2年7月20日	(1)通常時における選挙啓発に関する事項 (2)選挙時における選挙啓発に関する事項 (3)その他、目的達成のために必要と認められる事項	⇒伊勢市へ
特定非営利活動法人FC.ISE-SHIMA	特定非営利活動法人FC.ISE-SHIMAと皇學館大学に関する協定書	令和3年7月16日	(1)人材育成、教育の充実に関する事 (2)まちづくり、にぎわいづくりに関する事 (3)環境の保全・再生に関する事 (4)地域の歴史や文化の振興に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 1名 ・学生ボランティア ⇒ 9名
志摩市	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	令和3年8月27日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ4名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(総合政策課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 I 1名(総合政策課) ・学生ボランティア ⇒ 2名(教育活動) ・教育実習 ⇒ 13名受け入れ
度会町	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	令和3年9月14日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 1名 ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 1名(みらい安心課) ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(みらい安心課) ・講演 ⇒ 連携協定事業「自然と再エネが共生するまち度会町(6月4日)」受講者61名 ・CLL活動 ⇒ 「度会カフェリョクプロジェクト」:参加学生5名
大紀町	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	令和3年10月4日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 1名(農林課) ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(総務企画課)
一般社団法人 東紀州地域振興公社	皇學館大学と東紀州地域振興公社との包括連携に関する協定書	令和5年1月6日	(1)地域の歴史や文化振興に関する事項 (2)地域の活性化に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)地域の人材の育成に関する事項 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 1名(東紀州サイクリング活用推進協議会委員)